

(別添2-10)

## 通信学習実施計画書

### 1 講義を通信の方法によって行う地域

- ・近畿エリア全域とする。

### 2 添削指導の方法

- ・自宅学習期間の質問方法

①質問はFAX、メール、郵送等によるものとする。(質問票使用)

添削担当講師：別添カリキュラム参照

電話番号 06-6776-8574 (受付時間 午前9時～午後5時)

ファックス番号 06-6776-8575

メールアドレス info@yu-care.jp

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-8-3 山和ビル

②例外として、講座参加時での質問表提出とする。

### 3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

### 4 通信学習課題配布・提出標準日程

添削課題は3回分を、2度に分けて配布する。

なお、第1回目、第2回目の配布日は開講式の日に配布する。第3回目の配布は、開講日から7日前後の研修日に配布する。尚欠席者に対しては郵送するものとする。

提出標準日程は、第一回分が開講日からほぼ2週間後の研修日、第2回分が開講日からほぼ3週間後の研修日、第3回分が開講日からほぼ4週間後の研修日とする。

## 5 通信学習課題

- ① 課題種類数 1 種類
- ② 出題形式 課題 択一形式 140問、記述式 29問、穴埋め式 14問  
( \*配点-問題によって異なる為、解答用紙に表記。 )
- ③ 出題数 (計183問)
  - 「(2)介護における尊厳の保持・自立支援」 16問 (27点)
  - 「(3)介護の基本」 23問 ( 50点)
  - 「(4)介護・福祉サービスの理解と医療の連携」 12問 (23点)  
1回目 51問(100点)
  - 「(5)介護におけるコミュニケーション技術」 13問 (16.5点)
  - 「(6)老化の理解」 13問 (25点)。
  - 「(7)認知症の理解」 18問 (38.5点)
  - 「(8)障がいの理解」 12問 (20点)  
2回目 56問(100点)
  - 「(9)こころとからだのしくみと生活支援技術」 3回目 76問(100点)

## 6 評価基準

60点以上を「合格」とする。

基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、別途添削課題を配布する。

なお、再提出日は、発送日から起算して1週間以内とする。

## 7 通信添削業務受託事業者

(1)

(2) 委託先研修機関

法人名称		
所在地		
連絡先		
ホームページ		
指定番号		
研修実績	研修実施期間	
	コース名	
	修了者数	
委託契約期間		

※委託期間は1事業年度内(4月1日から翌年3月31日までの間)とすること。